

平成30年度 厚生労働科学研究費補助金（肝炎等克服政策研究事業）  
分担研究報告書（職域肝炎ウイルス陽性者 follow up モデル班）

群馬県における職域での肝炎ウイルス検査受検及び受療促進の取り組み

研究分担者：柿崎 暁 群馬大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科 診療准教授  
研究協力者：堀口 昇男 群馬大学医学部附属病院 肝疾患センター 病院講師

**研究要旨：**直接作用型抗ウイルス剤(DAA)の開発により、C型肝炎ウイルス治療は治療期間短縮、副作用軽減、治療成績向上がなされ、多くの患者がその恩恵を受けた。群馬県においても、平成20年度に策定された肝炎対策推進計画で推定されたC型肝炎感染患者14,500人・治療対象6,600人に対し、平成30年度までに4,376件のDAA治療助成申請があった。通院の負担が軽減され、就労世代の患者の治療アクセスも各段に向上し、本県においても就労世代の治療が促進された。しかし、一方で未だ肝炎検診を受けていないため自身の感染を知らないキャリアや、感染を知っていても治療を中断し根治に至っていない患者も多く存在する。本研究では、就労世代の治療促進のため、職域、とくに加入者数の多い全国健康保険協会（協会けんぽ）を対象に肝炎検査受検・受療の啓発活動を行った。先行県で開始されている簡易リーフレットによる受診勧奨の水平展開を開始し、受検・受診率向上のための取り組みを行ったのでその概要を報告する。

A. 研究目的

群馬県内の職域における肝炎ウイルス検査受検率と受療率向上を目的とする。

C型慢性炎患者は自覚症状が乏しいことから、慢性肝炎から肝硬変・肝癌への進行を阻止するためには、肝炎ウイルス検査を受け、自身の感染を知り、適切な治療を受けることが重要である。

平成20年に群馬県内医療機関に実施した実態調査から推計した県内のC型肝炎治療対象患者数は6,600人である（群馬県肝炎対策推進計画）。平成20～25年度に県内でC型肝炎に対して肝炎治療助成制度を利用した患者は、概算で2,779/6,600人と、治療対象患者のうち、42.1%に留まった。

平成27年度から直接作用型抗ウイルス剤(DAA)が使用可能になり、C型肝炎ウイルス治療は治療期間短縮、副作用軽減、

群馬県における肝炎ウイルス感染の現況

◆患者推計

| B型肝炎（全国） |           | 群馬      |
|----------|-----------|---------|
| 感染者      | 110-140万人 | 8,000人  |
| 患者       | 7万人       | 1,150人  |
| C型肝炎（全国） |           | 群馬      |
| 感染者      | 190-230万人 | 14,500人 |
| 患者       | 37万人      | 6,600人  |

群馬県内の感染者数は老人保健法（H14～H19年）に基づく肝炎ウイルス検査結果から、患者数は県内医療機関に実施した実態調査（H20年）から推計

群馬県肝炎対策推進計画より引用

治療成績向上がなされ、治療が大きく促進された。群馬県においても、平成30年度までに4,376件のDAA治療助成申請があった。通院の負担が軽減され、就労世代の患者の治療アクセスも各段に向上し、就労世代の治療も促進された。しかし、一方で、未だ肝炎検診を受けていないため自身の感染を知らないキャリアや、感染を知っていても治療を中断し根治に至っていない患者も多く存在する。

本研究では、就労世代の治療促進のため、職域の肝炎ウイルス検査の受検促進と検査陽性者の適切な治療導入促進を目的とする。

## B. 研究方法

職域での肝炎ウイルス検査受検促進のため、以下の項目について啓発活動を行った。

- (1) 全国健康保険協会（協会けんぽ）でのウイルス検査受検促進
  - 協会けんぽ群馬だより
  - 簡易リーフレット（F支部方式）の水平展開
- (2) 職域へ出張型肝臓病教室
- (3) 職域の肝炎医療コーディネーター養成
- (4) 社会保険労務士による就労相談・支援

（倫理面への配慮）

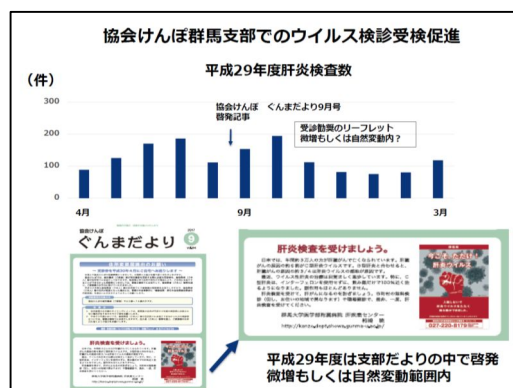
個人情報に配慮し「群馬県肝炎対策協議会」の承認を得た。

## C. 結果及び考察

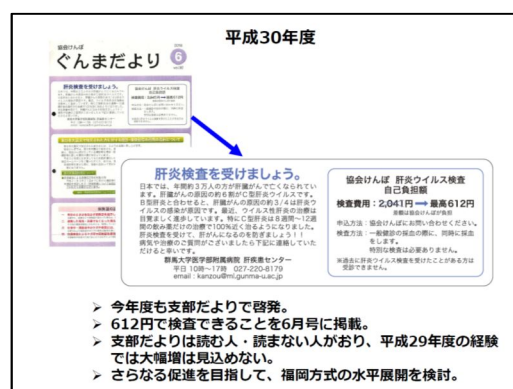
(1) 協会けんぽでのウイルス検査受検促進

- 協会けんぽ群馬だよりへの受診勧奨記事の掲載

平成29年度から、「協会けんぽ群馬だより」にウイルス肝炎受検促進のための記事を掲載しているが、平成30年度も継続した。平成29年度は「たたけ肝炎」を用いたリーフレットを掲載したが、平成30年度は、612円で検査可能なことを強調したものとした。



平成29年度協会けんぽだより

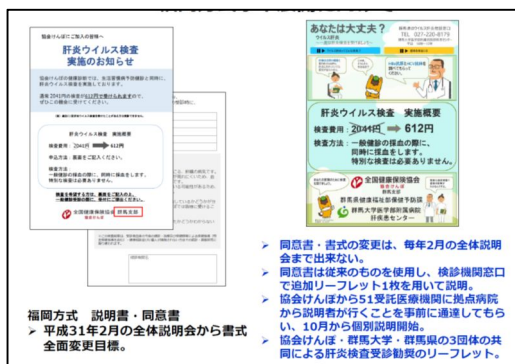


平成30年度・協会けんぽだより

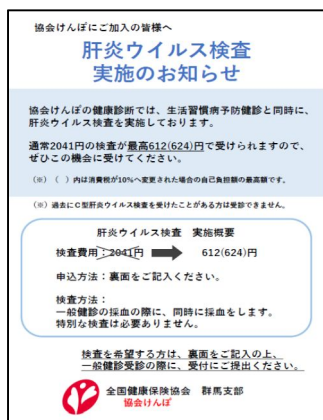
- 簡易リーフレット（F支部方式）の水平展開

「協会けんぽ群馬だより」の啓発記事は、読まない加入者、あるいは読んでも受検に直接つながらない加入者も存在する。そこで、受検行動につなげるため、先行する他県（F支部）の方式を水平展開すべく、検査申込用紙に、612円で受検可能なことを強調した簡易リーフレット（F支部方式）の導入を行った。

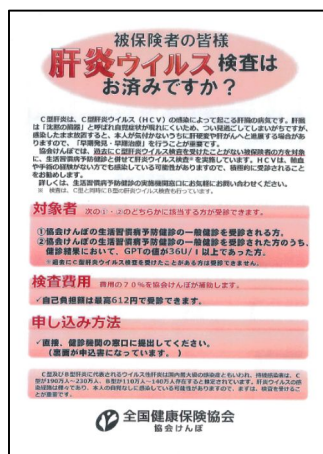
平成30年度途中での検査申込用紙の様式変更が難しかったため、独自に追加のリーフレットを作成し、希望する受託医療機関に個別説明し配布した。



平成31年2月の全体説明会を経て、書式をF支部方式と従来方式で選択できるようにした。平成31年度は、県内の51受託医療機関のうち、33施設がF支部方式、18施設が従来型を使用することになった。平成31年度に2つの書式での受検率の比較を行う。



## F支部方式



## 従来型

全体説明会の際に、受託医療機関の担当者、最新の肝炎治療と検査勧奨の必要性を講演し、研究班作成の啓発用クリアファイルを配布した。



## (2) 職域への出張型肝臓病教室

職域の肝炎検査に対する意識を高めるために、県内企業に出向き、出張型肝臓病教室を行い、肝炎検査の必要性を啓発した。平成30年度は2事業所で開催した。

## (3) 職域の肝炎医療コーディネーター

肝炎医療コーディネーター研修会への参加を、企業の保健管理部門に所属する看護師、保健師へ呼びかけ、職域の肝炎医療コーディネーターを養成し、職域での発活動の必要性を説明した。平成30年度は、肝炎医療コーディネーター養成研修会基礎課程に52名、実務課程に44人の肝炎医療コーディネーターが参加した。企業以外の肝炎医療コーディネーターにも、職域における受診勧奨の必要性を呼び掛けた。啓発用クリアファイルの配布も行った。

## (4) 社会保険労務士による就労相談・支援

就労世代の受療を促進するため、群馬大学附属病院で月2回、社会保険労務士によ

る就労相談・就労支援を行った。肝臓病教室、市民公開講座において、社会保険労務士による講演を企画し、就労世代がより治療を受けやすくするための相談を行った。

#### D. 結論

県内で職域での肝炎ウイルス検査受検・受療促進のための取り組みを行った。簡易リーフレットの水平展開・導入を達成できたが、今後、効果の検証を行う必要があると考えられた。

#### E. 健康危険情報

なし

#### F. 研究発表

##### 1. 論文発表

なし

##### 2. 学会発表

堀口昇男,山崎勇一,柿崎 暁 群馬県における肝炎治療コーディネーター養成の取り組みと問題点 肝臓 59 suppl(1), A473. 2018

##### 3. その他

###### 啓発資料

- \*受検勧奨用リーフレット（協会けんぽ群馬版・あなたは大丈夫?）（別添え）
- \*協会けんぽ群馬だより6月号（別添え）
- \*群馬版簡易型受検申込書（別添え）
- \*クリアファイル（委託医療機関、肝炎医療コーディネーターへ配布、合計150部配布）

###### 啓発活動

\*柿崎 暁：平成 30 年度群馬県肝炎医療コーディネーター養成研修会基礎課程「ウイルス性肝炎・肝硬変・肝臓について」「肝炎医療費助成制度について」

平成 30 年 9 月 6 日

主催：群馬県 前橋市

\*柿崎 暁：平成 30 年度群馬県肝炎医療コーディネーター養成研修会実務課程「肝炎医療コーディネーターは何ができますか？」

平成 30 年 10 月 11 日

主催：日本肝臓学会 前橋市

\*柿崎 暁：肝臓病教室企画

平成 30 年 10 月 5 日 主催：群馬大学肝疾患センター 前橋市

\*柿崎 暁：市民公開講座「B型肝炎・C型肝炎の最新治療」

平成 30 年 7 月 29 日 主催：日本肝臓学会 共催：群馬県 前橋市

\*柿崎 暁：平成 30 年度 群馬県肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会「群馬県の肝炎対策状況について」

平成 31 年 2 月 6 日 主催：群馬大学肝疾患センター 前橋市

\*柿崎 暁：群馬ウイルス性肝炎診療研修会「C型肝炎治療ガイドラインについて」平成 31 年 1 月 29 日

主催：群馬県 太田市

\*柿崎 暁：全国健康保険協会群馬支部説明会「最近の肝炎治療の進歩とウイルス検査受検勧奨について」

平成 31 年 2 月 22 日 主催：全国健康保険協会群馬支部 前橋市

#### G. 知的財産権の出願・登録状況

##### 1. 特許取得

なし

##### 2. 実用新案登録

なし

##### 3. その他

なし